

体験活動参加型＋講演会型（小学校）

学校名等	揖斐川町立小島小学校
実施日時	平成30年5月31日午前9時30分～12時45分
会場	小島小学校多目的室
参加人数	40名＋地域の方18名
学習課題（分野）	小島ってこんなにスゴイ場所なんだ！
運営者の願い	小島地区に嫁いできたお母さん方は、自分の住む地域について、知らない事、もの、人が多いと聞きます。お母さん自身が、地域の事を積極的に学ぶことで、地域への愛情が湧いたり、子どもや家族と会話を楽しむきっかけに繋がったりすると考えました。歴史民俗資料館の講師の方をお招きし、あらゆる角度から「小島」をさぐっていきます。当日は、給食試食と参観も併せて実施し、参加者を募りました。また、地域の方にも声をかけて、講演会は、フリー参加としました。



対話できる関係づくり

家庭教育学級に参加したいと思うには、内容の魅力だけではなく、参加者がそこにきて誰かと話すことができる関係づくりだと運営委員の皆さんと話をし、対話できるようなテーマをもうけたりしている。

学習の内容

<始まりの自己紹介>

第1回目で、自己紹介に加え「最近嬉しかったこと」を教えてくださいました。〇〇さんのお母さんだけではなく、一人ひとりが色々な話ができるきっかけになればと思っています。

<小島ってこんなにスゴイ場所なんだ！>

歴史民俗資料館の松本博士にお越しいただき、小島のルーツについて教えてくださいました。小島に住んでいながら、意外に知らないルーツ。揖斐川と粕川に挟まれた小島は、昔から川に翻弄されながらも、河川と恵みと脅威と共に歩んできたこと、偉人・名所・歴史の凄さにびっくりさせられました。



特に、小島城の城主、土岐頼康は、全国でNo.3に入る権力者で、その城は当時一番大きな城であったこと、南北朝時代、小島に頼宮をつくり、御光厳天皇をお迎えした！など、皆さん熱心に学ばれました。

<給食試食と給食参観>

給食を研究したあとに、給食の試食と子どもたちの給食参観を開催し、実際、どんな様子なのか、しっかり食べられているのか、残飯はどのくらいなのかなどを見せてもらいました。

<終了後に“たより”を作成、全保護者に配布>

今回は、大変関心もあり45名が参加いただきました。が、仕事などで参加できなかった方も多く、保護者全体への働きかけとして、“小島家庭教育たより”を配付。※家庭教育学級だよりは、今年度3回発行。



<アンケートより>

- ・自己紹介で皆さんの最近うれしかったエピソードが聞けて、ぐっと距離が近くなったような気がしました。話すテーマを与えてもらうと、話しやすくて良かったです。小島には結婚してから住み始めたので、この土地のことをよく知らなかったのですが、かつては日本の中心地とも言える場所だったと聞いて、とても驚きました。給食は限られた予算の中で、毎日工夫して美味しいものを作っていたと聞いてありがたいと思います。
- ・今日の松本先生の話聞いて、息子が今まさに、社会科の授業をやっているのでも、私も昔の話を思い出しながら、息子に教えていきたいと思っています。私も分からないこともあります。これからはどんどんこの機会に参加できるようにしていきたいと思っています。給食試食の方は、牛乳がびんからパックになり、とても驚きました。私たちのときとは違いたいぶ変わっていてさらに驚きました。今日は、とても勉強になりました。これからもよろしくお願いします。

全体への働きかけ

参加したいのに出来ない、また、関心のない人に何か働きかけたい思いから、たよりを発行している。いつか時間を作ってもらえたら嬉しいという役員の想いを伝えている。